

公共施設マネジメントの課題を整理する 公共施設等総合管理計画改定の進め方

日時

3 / 17 (火)

10:00 開始 ▶ 11:45 終了

本セミナーは ZOOM を使用した WEB 開催です。
PC にカメラが無くても受講できます。
受講申込者様には別途ご連絡致します。

参加費用：無料

公共施設等総合管理計画の作成から約 10 年が経過し令和 8 年度が計画期間最終年度 = 改定期を迎える自治体様が約 700 団体となっています。また、公共施設マネジメントが複雑化し整理がされていない自治体様が増える一方、公共施設等総合管理計画が形骸化する自治体様もあります。現在、自治体様に求められるのはそれぞれの自治体における公共施設マネジメントのあり方と、その上位計画に位置づく公共施設等総合管理計画の位置付けの明確化とその記載内容の整理になります。本セミナーにおいては、公共施設マネジメントの課題を整理するとともに、その解決方法や公共施設等総合管理計画の位置付けと記載内容の整理の仕方、マネジメントの根幹である仕組みづくりの手法やその運用方法について解説いたします。

講師
紹介

吉岡マネジメントグループ

株式会社吉岡経営センター、日本会計コンサルティング株式会社、ビズアップ公共コンサルティング株式会社

専務 齊藤 智 次長 小野 健太

◆ 総務省における公共施設マネジメントの方向性

- ・ 総務省における公共施設マネジメントの方向性
- ・ 公共施設等総合管理計画策定・改定指針の対応方法
- ・ 公共施設等総合管理計画関連する財源

◆ 公共施設マネジメントの課題と対応策

- ・ 複雑化する公共施設マネジメントの課題
- ・ 公共施設マネジメントの形骸化がもたらす影響
- ・ 仕組みづくりが公共施設マネジメントの要
- ・ 公共施設マネジメント担当者の役割

◆ 今後の公共施設マネジメントのあり方

- ・ 公共施設マネジメントのミクロ管理とマクロ管理手法
- ・ 予算と公共施設マネジメントの連携の方法
- ・ 理想的な施設カルテの様式
- ・ 施設マネジメントシートによる個別施設管理手法

◆ 公共施設等総合管理計画改定方法

- ・ 改定に向けたスケジュール
- ・ 改定までのステップと準備すること
- ・ 固定資産台帳活用による計画改定手法

セミナー申込書

FAX: 011-213-7643

email: ksemina@yoshioka-group.jp

自治体名			
ご住所			
TEL		FAX	
ご出席者	役職		email
	役職		email